



寒川町
教育委員会

1号 2018

給食 かわらばん

～寒川町の学校給食～

寒川町の学校給食についてのお知らせ！

寒川町では、小学校は校内の調理場で作った給食を提供する完全給食を実施し、中学校は家庭からお弁当を持参していただき、牛乳のみを提供するミルク給食を実施しています。

この度、小学校に加えて中学校でも完全給食を実施し、20年、30年、40年先まで、安全・安心でおいしい給食を提供することを目指し、学校給食センターを整備する方針をお示しました。今後、その検討状況などを、皆様にこの「給食かわらばん」でお知らせしていきます。

<町長からの挨拶>

今までの学校給食の歩みを振り返ると、給食のそもそもの役割は食糧不足や栄養不足などの社会的課題解決に向けた取り組みの一つでもあったとらえています。

そして、食べ物を安定して確保ができるようになった今こそ、食についてもう一度しっかりと考えることが必要になってきていると実感しています。

町では、今後も安全・安心でおいしい給食を、将来を担う子供たちに提供していきたいと思っています。



寒川町長 木村俊雄

「学校給食」とはなんだろう？

<学校給食とは？>

「学校給食」とは、学校給食法により定められており、小学校、中学校等の児童・生徒に対して提供される食事であり、学校の設置者（町立学校では寒川町）が給食の提供に努めることとされています。



<町の役割は？>

町立学校設置者として給食提供の義務があるとともに、「地方公共団体は、学校給食の普及と健全な発達を図るように努めなければならない」とされています。

<学校給食の目的は？>

学校給食の目的は「児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものである」と定められています。

これに基づき栄養価や衛生面などを十分に考慮して、より質の高い給食の提供が約束されています。併せて、食育についても力を入れて取り組んでいくことなどが定められています。



寒川町の給食のこれまで

町では、すでに開校していた寒川小学校で昭和 33 年に完全給食による給食提供を開始しました。

その後、昭和 36 年に一之宮小学校、旭小学校で給食提供を開始し、昭和 55 年に小谷小学校、平成6年に南小学校で、それぞれ開校と同時に完全給食を開始しました。

中学校では、これまで各校で牛乳のみを提供するミルク給食を実施し、家庭からお弁当を持参してもらっています。

<現在の寒川町の給食>

小学校

【完全給食】

パンまたは米飯、ミルク及びおかず汁物を提供する給食。



中学校

【ミルク給食】

ミルクのみを提供する給食。

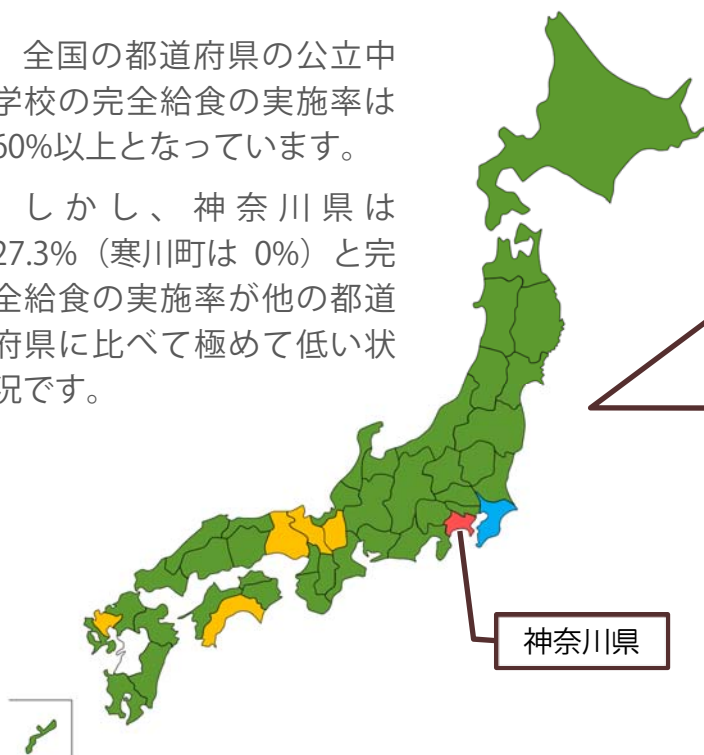


自宅から持参のお弁当

公立中学校の完全給食の実施の状況

全国の都道府県の公立中学校の完全給食の実施率は60%以上となっています。

しかし、神奈川県は27.3%（寒川町は0%）と完全給食の実施率が他の都道府県に比べて極めて低い状況です。



神奈川県

～都道府県別 ランキング～

1 位	千葉県	(100%)
2 位	福島県	(99.5%)
2 位	愛知県	(99.5%)
2 位	埼玉県	(99.5%)
	・	
43 位	京都府	(71.8%)
44 位	滋賀県	(65.7%)
45 位	兵庫県	(62.9%)
46 位	神奈川県	(27.3%)

凡 例 公立中学校の完全給食の実施率

100%
100%未満 80%以上
80%未満 60%以上
60%未満
データなし

資料：平成 28 年度学校給食実施状況調査

今後の町の取り組み

町では、学校給食の目的に基づき、児童・生徒に安全・安心でおいしい給食の提供を目指していきます。現在、教育委員会では、大学の教授などの有識者を含めた検討委員会の意見を踏まえて、給食センターの整備について検討を進めています。この給食かわらばんと併せて、皆様に給食についての十分なご理解をいただくため、今後は、説明会の開催も予定しています。

これまでの学校給食に関する町の取り組みは、以下のページでご覧いただけます。

■寒川町教育委員会

<http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/soshiki/kyoiku/index.html>

ご意見はこちらまで。

E-mail kyushoku@town.samukawa.kanagawa.jp



<問い合わせ先>寒川町教育委員会教育施設・給食課

Tel(74)1111 内線 542 FAX(75)9907